

2013.09.12 (木)

神奈川新聞 20面

宮城の魚や酒 味わって応援

16日、中区でイベント

宮城県気仙沼市の食材や地酒を味わって、東日本大震災からの復興を応援しよう

うとうイベント「復興キッチン」が16日、横浜市中区相生町の「さくらWORKS」で開かれる。被災地へのボランティアバス運行などを企画する「かながわ311ネットワーク」の主催。

2回目の開催で、7月には岩手県釜石市や大槌町でとれた魚介類などを提供した。今回は気仙沼産のサンマを使ったつみれ汁やカツオのカルパッチョ、塩辛の Pasta、地酒などを用意。同ネットワークのスタッフが食材を探しに訪れた様子を紹介しながら食事を楽しむ。

同ネットワークの伊藤朋子代表理事は「食材の通販やレトルト製品の販売なども予定している。現地へ行けない人も産業の復興を後押ししてもらえたら」と参加を呼び掛けている。

午後3～6時。参加費3千円で定員60人。調理のボランティアも募集している。申し込みは同ネットワークのホームページ(<http://>)

//kanagawa311.net/)
から。問い合わせは、同ネットワーク ☎045(312)1121(内線4140。火・水・金曜日の正午～午後7時)。(北川 文)